

現場代理人等通知書

年月日:

(発注者) 殿

住 所
(受注者) 商号又は名称
代表者氏名

印

令和〇年〇月〇日付けをもって請負契約を締結した ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
工事 について、宮崎県工事請負契約約款第10条に基づき現場代理人等を下記のとおり定
めたので、別紙略歴書を添えて通知します。

記

現場代理人氏名

主任技術者又は
監理技術者氏名※

専門技術者氏名

※「資格者証(写し)」を添付する。

年月日：

（発注者） 殿

住 所
（受注者） 商号又は名称
代表者氏名

印

現場代理人等変更通知書

工事名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事

令和○年○月○日 付で通知した上記工事の現場代理人及び技術者を下記のとおり

変更したいので、別紙略歴書を添え、宮崎県工事請負契約約款第10条にもとづき通知します。

記

現場代理人等変更年月日	
変更する現場代理人等区分	

旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名
変 更 事 由	

※「資格者証(写し)」を添付する。

(注)1. 新現場代理人等の記入内容は現場代理人等通知書に準ずる。

2. 変更する現場代理人等区分には、下記から該当する区分を記載する
- ・現場代理人
 - ・主任技術者
 - ・監理技術者
 - ・専門技術者

工 程 表

年月日：

（発注者） 殿

工 事 名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事

工事場所

工 期 自 至

住 所

（受注者） 商号又は名称

代表者氏名

印

工 種	月			月			月			月			月			月			
	日	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21	1	11	21

記載要領 1 工種は工事数量総括表の工種を記載する。（工種以外でも必要なものは、記載する。）
 2 予定工程は黒実線をもって表示する。

（注）工事計画を別紙とする場合は、その枠内に「別紙のとおり」と記載してください。

建設業退職金共済制度の掛金収納書

年月日：

(発注者) 殿

住 所
(受注者) 商号又は名称
代表者氏名

印

建設業退職金共済組合証紙購入報告

下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。

工事名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○工事	工 期	
契約年月日	令和○年○月○日	契約金額	
共済証紙購入金額	¥		
掛金収納書を貼る (契約者から発注者用)			

- (注) 1. 添付する掛け金収納書は中小企業主に雇われる場合は赤色、
大手事業主に雇われる場合は青色
2. 金額は、空白を作ることなく、左詰で記入すること。
3. 裏面又は別紙により掛率及び計算式が分かるよう記載すること (様式任意)

請 求 内 訳 書

1.	請負代金額	(A)	¥	_____		
2.	前払金額	(B)	¥	_____		
3.	中間前払金額	(C)	¥	_____		
4.	出来高金額	(D)	¥	_____		
5.	前回までの出来高金額	(E)	¥	_____		
6.	その他控除額	(F)	¥	_____		
7.	今回の出来高金額	(G=D-E-F)	¥	_____		
8.	請求し得る金額	$(G \times (9/10 - (B+C)/A))$	¥	_____	$(B+C)/A$	%
					\div	%
9.	前回までの部分払金額		¥	_____		
10.	今回請求する金額		¥	_____		

(注) 1. 部分払については、8欄の末尾には(B+C)/Aの割合を記入すること。ただし、(B+C)/Aの率は1%未満は切上げ、今回請求する金額は小数点以下を切り捨てること。

2. 宮崎県工事請負契約約款第37条第6項及び第7項により算出

3. 請求するに当たり、必要な項目に金額を記入すること。

4. 金額は、空白を作ることなく、左詰で記入すること。

別記様式第2号

番 号	項 目 内 容
-----	---------

(1) 設計図書の定める内容と、VE提案の内容の対比

【現状】 ----- 略図等	【改善案】 ----- 略図等
----------------	-----------------

(2) 提案理由

(3) VE提案の実施方法（材料仕様、施工要領等を記入）

(4) 品質保証の証明（品質保証書の添付等）

(5) その他

別記様式第4号

番 号		項目内容	
-----	--	------	--

(1) 工業所有権等の排他的権利を含むV E 提案である場合、その取扱いに関する事項

(2) V E 提案が採用された場合に留意すべき事項 (提案内容の公表に係る所見等)

(注) 必要な場合は、別途説明資料 (説明図表、技術的検討書等) を添付すること。

現地調査・立会書

総括 監督員	主任 監督員

現場 代理人	主任 (監理) 技術者

現地調査・立会事項

工事名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○工事

年月日： _____

下記について 現地調査・立会 を願いたい。

記

工 種		
場 所		
資 料		
希 望 日 時		時

確認立会員		
実施日時		時
記 事		

<h1 style="margin: 0;">事 故 速 報 (第 報)</h1>						
情報の通報者名		(受注者名、第三者名等)				
令和 年 月 日 時 分受信						
発信者					受信者	
事故発生月日	令和 年 月 日 () 時 分				天候(温度)	
事故発生場所						
工事名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事					
工期	から まで					
受注者名						
事故の内訳	氏 名	年 齢	性 別	職 種	被害の程度	備 考(病院名等)
事故の概要	※事故の原因、経緯、処置等					
備考	※関係機関(労働基準監督署、警察署等)対応状況 ・被災者の装備、自然環境の状況(河川水位等) ・下請負人等の商号又は名称 ・物的被害の場合は、規模、被害額等 ・連絡先等					

※ ①この様式はA4で使用し、事故現場の平面図及び簡単な状況図を添付すること。
 ②工事事故発生確認後、直ちに電話により担当部署に連絡する。また、状況を把握でき次第、早急にメール又はFAXで担当部署に本様式により報告を行うものとし、更に詳細な状況が把握された段階で逐次報告するものとする。

年 月 日

発注者 殿

(受注者)

称号又は名称

代表者名

印

修 補 完 了 届

年 月 日の () 検査において、指示されました

手直部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。

記

工 事 名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事

契 約 額

工 事 場 所

工 期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

完 了 日 令和 年 月 日

修補、改造箇所及び補修内容

(注) 本文 () 内には検査種類を記入する。

年月日：

受信者：「受注者名」又は『発注者名』
殿

発信者：「発注者名」又は『受注者名』
印

工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、宮崎県工事請負契約約款
第33条第1項に基づき（ 協議 ・ 承諾 ）する。

記

1. 使用目的
2. 使用部分
3. 使用期間 自
至
4. 使用者
5. その他

-
- （注）1. （協議・承諾）には、いずれかに印をつける。
2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「発注者名」として、
発注者が作成する。
3. 承諾の場合は、受信者を『発注者名』、発信者を『受注者名』として、
受注者が作成する。

支 給 品 精 算 書

年月日:

主任監督員 ●●●● 殿

受注者 (住所)

(代表者氏名)

(現場代理人氏名)

印

下記のとおり支給品を精算します。

記

工 事 名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○工事	契 約 年 月 日	令和○年○月○日			
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			支 給 数 量	使 用 数 量	残 数 量	
※ 主任監督員 証 明 欄	上記精算について調査したところ事実に相違ないことを証明する。 年月日: (氏名)				※物品管理簿記録 年 月 日	

(注) ※は主任監督員が記入する。

年月日:

主任監督員 ●● ●● 殿

受注者 (住所)

(代表者氏名)
(現場代理人氏名)

印

建設機械借用・返納書

本工事における使用建設機械を機能現況確認の上、下記のとおり 借用 返納 しました。

工事名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事						
建設機械名	型式	機械番号	付属品			引渡しを受けた場所	備考
			名称	規格	数量		

引渡し立会者

宮 崎 県 (氏名)

印

借 受 人 (氏名)

印

出来形合否判定総括表

工 種

測点

種 別

合否判定結果

測定項目		規格値	判定	測点
天端 標高較差	平均値			
	最大値(差)			
	最小値(差)			
	データ数			
	評価面積			
	棄却点数			
法面 標高較差	平均値			
	最大値(差)			
	最小値(差)			
	データ数			
	評価面積			
	棄却点数			



+100
+80
+50
+20
±0
-20
-50
-80
-100



天端

品質管理図表

工種 _____

種別 _____

測定者 _____ 印

測点												略 図					
設計値との差																	
測定項目				測定項目				測定項目									
規格値				規格値				規格値									
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差						
平均値																	
最大値																	
最小値																	
最多値																	
データ数																	
標準偏差																	

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 工事	受注者名	
項 目	細 別	提 案 内 容	
<input type="checkbox"/> 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	<input type="checkbox"/> 施工		
	<input type="checkbox"/> 新技術活用		
	<input type="checkbox"/> 品質		
	<input type="checkbox"/> 安全衛生		
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等		

- 1 該当する項目の□にレマークを記入。
- 2 具体的内容の説明として、写真、ポンチ絵等を説明

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事		
項 目		細 別	
提案内容			
(説明)			